



人の  
らば

## 紙上公共施設見学会 「学校給食センター」

学校給食センターは、調理と配送などを一括して行い、安全でおいしい給食を子どもたちに食べてもらおうと、昭和47年に開設しました。

当初、同センターでは中央小、宮崎小、第一中、第二中の4校に給食を提供していましたが、49年に清水台小、52年には柳沢小も加え、現在は4小学校と2中学校の6校に提供しています。

2人の栄養士が安全で栄養バランスのとれた献立づくりを心がけ、約20人の調理員が1日に約3千400食を調理します。



また、調理後は、子どもたちにあたたかい給食を提供できるように、汁物や煮物などは二重構造で保温効果のある食缶に入れ、各校に届けています。

さらに、公立の幼稚園と学校では、平成22年10月から、食育の一環として、地元で採れた安



子どもたちにおいしい給食を

全でおいしい農産物を味わってもらおうと、玄米黒酢農法と江川地区の減農薬・有機肥料栽培で生産された米を使用しています。

※関宿地域の公立幼稚園と学校は関宿学校給食センターで調理し、各校へ提供しています

市民訪問

## これからも 女性目線の活動を

奥村 ちい子さん



「会長として50年の節目を迎えるのは大変光栄なことですが、式典の開催や記念誌発行も無事に終了しましたが、振り返ると歴代の会長や会員の皆さんのおかげと改めて実感しています」と話すのは、野田市女性団体連絡協議会の会長を務める奥村ちい子さん。

同会は、昭和37年4月3日に各地区の婦人会を取りまとめて発足しました。地域活動、日赤献血奉仕、介護ボランティア、講演会などを通して、女性の教養を高め、また生涯学習の振興を目的として活動しています。

「50年を機に、若い世代の会員に入会していただき、会員一人ひとりの協力でさまざまな行事が行われ、今後60、70年と継続されることを願います」と話します。

「昔に比べ、会員数も減ってきて今では350人程です。会の名前も幅広い世代とともに活力のある会になるように、野田市婦人団体連絡協議会を改め、野田市女性団体連絡協議会に改名いたしましたのでよろしくお願ひします」と結びました。

桜台在住・昭和12年生まれ

## トピックス

### 晴天に恵まれた釣大会 釣果にニッコリ笑顔も



目の前の魚影を狙って

子どもや障がいのある方にも、釣りの楽しさを体験してもらおうと、6月2日に関宿クリーンセンター調整池で「子ども釣大会」と

「障がい者釣大会」を開催した。

参加した500人は思い思いのポイントを探し、釣り糸を垂らしていた。初めて釣りをする子どももいて、苦戦しながらも「3匹釣れました」と笑顔で話していた。

### 子どもから高齢者まで 健康づくりの成果を披露



参加者全員での「なのはな体操」も

健康と体力づくりの活動を発表するとして、毎年開催される「手づくりフェスティバル」が6月9日、総合公園体育館で行われ、9団体、約350人が参加した。

子どもたちのダンスに始まり、優雅な太極拳、民族衣装でのフォークダンスやサークル独自の健康体操など、日ごろの成果を発表するとともに、サークル同士の交流を深めた。